

令和3年度 家庭の教育力に関する調査結果

～令和4年2月実施

・・・デジタル機器の所持と利用についての実態・・・

市内の保育園・幼稚園に在席する年長児の保護者を対象に、右の項目について調査を実施しました。

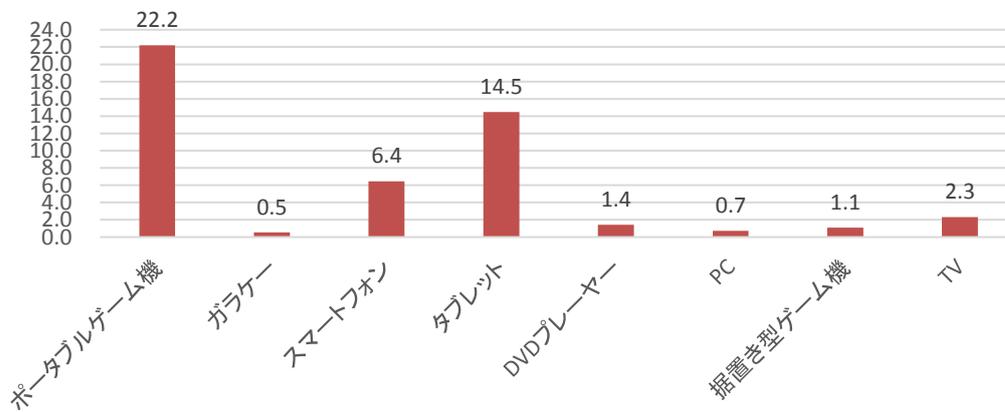
45園、約85%の保護者から回答が届き、以下のような結果となりました。

<調査項目>

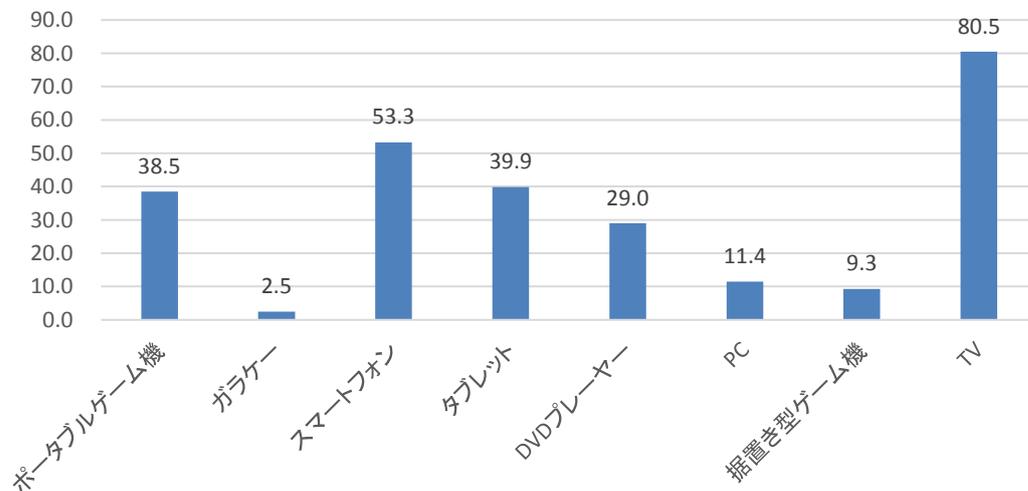
- 1 おさんはデジタル機器を使用していますか。
- 2 おさんの持っているデジタル機器とおさんが使用しているデジタル機器について所持と使用
 - 【1】ポータブルゲーム機（DSシリーズ、PSP）
 - 【2】ガラケー
 - 【3】スマートフォン
 - 【4】タブレット
 - 【5】DVDプレーヤー
 - 【6】パソコン
 - 【7】据置型ゲーム機
 - 【8】テレビ
- 3 平日と休日のデジタル機器の使用時間
- 4 おさんの使用状況からよいことや困っていること（記述）

デジタル機器を使用している子ども 97.7% デジタル機器を使用していない子ども 2% 無回答 0.3%

デジタル機器所持状況の割合（%）



デジタル機器使用状況の割合（%）



デジタル機器を使用している子どもの使用時間平均 平日約 65分 休日 約134分

※昨年度のデジタル機器を使用している子どもの使用時間平均 平日 約81分 休日 約153分

★ 回答結果から ★

- ①新型コロナウイルス感染症対策により、家で過ごす時間が増えたため、デジタル機器の使用時間が長い傾向にあるが、前年度よりも短くなっている。
- ②5歳児のスマートフォンやタブレットの所持率が年々上がっている。タブレットについては知育教材のものも含んでいる。
- ③家庭内で使用時間や使用場所、親と一緒に使用するなど使用ルールを決めて使用する家庭が多くなっている。
- ④家庭で決めているデジタル機器使用のルール
 - ・時間を決める。（1日30分、1回30分で1日2回まで、平日1時間で休日は2時間まで、ごはん中は見ない等）
 - ・生活の中の優先順位（食事、風呂、歯磨きなど）を伝え、全て終わってから使用できるようにしている。このとき、デジタル機器はいつでもどこでも使えることを伝え、その時にしかできないことを優先させるようにしている。
 - ・一人で使用しないこと。兄弟や親と一緒に仲良く使う。
 - ・ゲーム機の見守り機能を活用し、使い過ぎにならないようにしている。
 - ・デジタル機器と目の距離を教えている。
 - ・使用時間を子どもに決めさせ、ルールを守ることを大事にしている。
 - ・寝る前は使用させない。ママ、パパが「おしまい」と言ったら終わりにする。
- ⑤使用させる際の工夫
 - ・遊びに飽きると「TVが見たい」と言い出すので、一緒に外遊びをしたり、食事の準備を手伝ってもらったりするなど気分転換を図り、なるべくデジタル機器に頼らないようにしている。
 - ・勝手にアプリを購入できないよう設定をし、気を付けている。内容についても制限をかけている。
 - ・使用時間以外は隠し、目に入らないようにしている。
 - ・ルールについては、子どもが納得するよう話し合いをし、親が一方的に決めないように心掛けている。
 - ・動画やゲームの影響で言葉遣いが悪くならないようにその都度話し合うようにし、生活や会話を必ず優先させるように心掛けている。
 - ・親も使い過ぎないように意識して、外遊びに誘ったりしている。
- ⑥使用についての心配
 - ・使用時間を守れないときは使わせていないが、いつまで守ってくれるか心配。
 - ・目とデジタル機器の距離に気を付けているが、だんだん近づいてしまい視力が心配である。
 - ・1度始めると止めることに苦労する。親も怒りたくないけど怒ってしまう。
 - ・ゲームが上手く進まないとお癪を起すようになったこと。
 - ・デジタル機器に依存ぎみだと感じている。ルールを明確に伝え、上手に付き合いしていきたい。
 - ・デジタル機器なしの生活は難しいので、付き合い方について日々模索している。